

心身ともにたくましく、他を思いやり、自ら学ぶ山代っ子の育成

研究主題 心豊かに生き抜く力を育む学校づくり

副題 平成15・16年度 カウンセリングマインドを生かして
平成17年度 自分づくり・つながりづくりを通して
平成18年度 つながり育てる学習指導の工夫

研究分野 平成15年～17年 教育課程全般（教科学習・道徳・特別活動）
平成18年度 教科学習

つながりをつぶる力を育てる活動の継続

異学年交流の充実

- ・ 縦割り集会
- ・ 兄弟学年
- ・ 交流給食
- ・ 交流学习
- ・ 委員会活動
- ・ お世話活動



交流学习



お世話活動



縦割り集会

学習することで、子ども達の仲がよくなり、友人が増えるような授業づくり

振り返り（シェアリング）の場の工夫

友達の良さに気づいたり、思いや考えを分かち合ったりする場を持ちます。

気をつけていること

学習の振り返りが学習の目標とかけ離れたものにならないように、常に本時の教科の目標を教師は意識しています。学習内容によって様々な振り返りの方法を用意しています。

平成18年度の重点項目

まとめる

つなぐ

私は、・・・だと考えたけど○○さんの・・・という意見でもっとよくわかりました。

ふかめる



こんな方法で学習するのか？



めざす授業像

つかむ

インフォームドコンセント

授業の目標・目標を達成するための方法・ルールについて子どもと共通理解します。

気をつけていること

子どもの考えを生かした授業の導入を工夫しています。個別支援が必要な子に対しての手立てを工夫しています。

平成15・16年度の重点項目

今日勉強することが分かった。



ねらいに応じた場の設定

- ・ グループ活動
- ・ 相談タイム
- ・ 聴き合い活動

気をつけていること

教師は、共感を持って子どもの話を聴いています。さまざまな見方・考え方を許容しています。学習活動に共通の目的・目標を持たせています。

平成17年度の重点項目

これまでの実践を振り返って

子ども達の変化から

- ・ 振り返りの場で他の子どもから認められることにより、これまで授業に参加できなかった子どもが学習に参加できるようになりました。
- ・ 振り返りがあることで他の子どもの発言をしっかりと聞こうとする雰囲気生まれてきています。
- ・ 高学年でも学級の他の児童をしっかりと認めることができるようになってきました。

これからの課題

子ども達にとって学校の大半を過ごす授業の充実こそがもっとも大きな課題です。「授業がおもしろい・わかる」という体験こそが何よりも子ども達の「つながりづくり」につながります。今後は、さらに授業の充実をめざし研究を深めていきたいと考えています。